ことばのおたより

一般財団法人　三宅医学研究所
てふてふ
令和５年６月

新しいクラスになって2カ月が経ちました。少しひんやりする日があったり、ジメジメしてきたりと体調を崩しやすい時期ですが、子どもたちもお家の方も元気に過ごせていますか？

6月は新聞紙を使って遊びます。1 人 1 枚、新聞紙を思い思いに破り、ガサガサ、ビリビリという音や、普段少ない「破る」という動作を一緒に楽しみたいと思います。新聞紙を破る動作は、指先の細かい運動にもなります。破って小さくなった新聞紙をつまむ、しゃがんで拾う、雨のように降らせて避けるなど、破ったあともいろいろな体を使った遊びにつなげていきます。

新聞紙を大胆に破ると大人もスッキリした気持ちになりますよ。お家でも楽しんでみてくださいね。

言葉には3つの要素があります

分かる言葉を育て、伝えたい気持ちを育むことが大切です

話せることば（音声言語）

声に出して言える言葉です。発音は舌や唇などを含めた体の発達に支えられています。

分かることば（知識・概念）

「イヌはワンワン鳴く」など、そのものについて知っていることです。実際に見たり、触ったり、経験によって分かることばを増やしていきます。

コミュニケーション

人に伝えたい気持ちのことです。発見や気持ちを分かってほしくて声を出します。